【2016年度以降 大学院秋学期入学生対象】

文学・理工学・東アジア文化研究科(M/D)、外国語教育学・社会安全研究科(D)

2018年度秋学期

関西大学給付奨学金 【奨学金募集要項】

| I. 関西大学給付奨学金の概要 | P1~2 |
|------------------------|------|
| ◆募集対象 | P1 |
| ◆奨学金の種類・給付額・給付期間 | P1 |
| ◆出願資格·出願基準 | P2 |
| | |
| Ⅱ. 出願から奨学金の振込までのスケジュール | Р3 |

| Ⅲ. 必要書類について | P4~8 |
|-------------------------|------|
| ◆必要書類一覧 | P4~5 |
| ◆「所得に関する証明書」について | P6 |
| ◆「所得に関する証明書」について よくある質問 | P7 |
| ◆参考:出願に必要な書類(見本) | P8 |

IV. 各種樣式集(奨学金出願関連樣式)

P9~

関西大学学生センター 奨学支援グループ

I 関西大学給付奨学金の概要

関西大学大学院生のうち、前期・後期課程学生を対象とした給付奨学金制度として、

- ①「関西大学大学院給付奨学金」(以下「大学院給付奨学金」という)
- ②「**関西大学社会人大学院学生給付奨学金」**(以下「社会人大学院学生給付奨学金」という)を設けています。

大学院のより一層の充実を図る一環として、学術研究、科学技術の進展に対応した高度の研究能力及び豊かな学識を有する研究者や高度専門職業人の養成を目的に、学業成績が特に優秀な大学院学生や、優れた業績を残した社会人大学院学生に対して、各研究科において選考・採用決定のうえ奨学金を給付するものです。

◆ 募集対象

【秋学期入学生で次の入学年度・課程・研究科に該当する方】

| | 入学年度・課程 | | | | | |
|--------|---------------------|---------------------|--|--|--|--|
| 研究科名 | 2016年度以降入学生 前期課程 | 2016年度以降入学生 後期課程 | | | | |
| 文学 | 0 | 0 | | | | |
| 理工学 | 0 | 0 | | | | |
| 外国語教育学 | _ | 0 | | | | |
| 社会安全 | _ | 0 | | | | |
| 東アジア文化 | 0 | 0 | | | | |

【次に該当する方は、本要項で案内する奨学金に出願できませんのでご注意ください。】

- ■関西大学大学院特別給付奨学生
- ■同一年次での再出願者及び標準修業年限を超えて在学する者
- ■【理工学研究科のみ】リサーチアシスタント(RA)に6ヵ月を超える期間の採用が決定している場合は、本奨学金の出願資格がない場合がありますので、出願する前に理工系オフィスへ相談してください。
- ■春学期入学生(2019年1月下旬頃にお知らせする春募集で出願してください。)

◆ 奨学金の種類・給付額・給付期間

| | 奨学金の種類 | 給付額 | 給付期間 |
|----------------------|---|---|-----------------------------|
| 大学院給付奨学金 | が定める家計基準を満たす者に対して、各研究 科において選考・採用決定のうえ、給付する奨 学会 | 前期課程 文学・東アジア: 250,000円 理工学: 375,000円 後期課程 | 2018年度秋学期~ 2019年度春学期の1年間 |
| 社会人大学院学生給付 奨学金(※) | 高度の研究能力及び豊かな学識を有する研究及び高度専門職業人の養成を目的に、大学院生のうち、大学院給付奨学金の家計基準を満していない社会人大学院生に対して、各研究において選考・採用決定のうえ、給付する奨金 | 全研究科 : 250,000円 「2018年12月」及び 「2019年7月」 に分割して給付 | (2019年度秋学期 再出願可。) |

(※)関西大学給付奨学生の選考において、大学院給付奨学金の家計基準を上回る収入がある者を本奨学生の出願者と認定します。

◆ 出願資格・出願基準

人物基準

②家計基準

高度の研究能力と豊かな学識を有する教育・研究者や高度専門職業人として活躍することが期待でき、かつ本学大学院での学問研究に熱意があること

「出願者本人」の「2017年1月~12月 (1年間) の総収入金額」(※)が下表の基準を満たしていること

| | 課程 | 大学院給付奨学金 | 社会人大学院学生給付奨学金 |
|-----|----------|--------------|---------------|
| | 博士課程前期課程 | 299万円を超えないこと | 299万円を超えていること |
| 444 | 博士課程後期課程 | 340万円を超えないこと | 340万円を超えていること |

※「出願者本人の1年間の総収入金額」とは、出願者本人の①定職収入②アルバイト収入③金銭・物品などの父母等からの給付④奨学金⑤その他収入の合計額を示します。

なお、出願者本人の定職収入は、給与所得の場合は源泉徴収票の支払金額を示し、給与所得以外の 所得の場合は総収入金額から必要経費を控除した金額を示します。

「金銭・物品など父母からの給付」とは、自宅・自宅外通学に関わらず、保護者等が本人のために支払った金額(仕送り・通学費・小遣い・学費・食費・居住費等)を合計したものです。

【「業績基準」は、「家計基準」が「社会人大学院学生給付奨学金」の基準に該当する方のみ適用】

③業績基準

本冊子P5に記載の各研究科が定める「業績基準」を満たしていること

II 出願から奨学金の振込までのスケジュール

奨学金出願を希望する方は、次に記載のスケジュールに従い、遺漏なく手続きを完了してください。 すべての手続きを指定の日時までに完了しなかった場合は、出願していないものとして取扱いますので、スケジュールには十分ご注意ください。

9月上旬~ 願書提出日 まで

【STEP①】出願書類の準備



本冊子P4~P6に指定する出願に必要な書類(願書及び研究業績調書以外)をあらかじめ準備してください。



必ず出席してください!

【STEP②】出願説明会 /

出願手続きに関する説明会を下表のとおり開催いたしますので、奨学金出願希望者は必ず参加してください。

10/9(火)

| キャンパス | 説明会日時 | 説明会会場 | 持参物 |
|-------|---------------------------------|---------------------|-----------------------|
| 千里山 | 10/9(火)12:15~ 【厳守・所要時間 約40分】 | 凜風館4階 ミーティンク゛ルーム | ①本冊子 ②筆記用具 ③学生証 |

※当日は、提出書類の一つである「関西大学給付奨学金 研究業績調書」および「関西大学給付奨学金推薦書」(詳細P16)を厳封するための大学指定の封筒を交付しますので、必ず出席してください。





【STEP③】願書提出

準備した書類・願書を下表の日程で関西大学に提出することで出願完了となります。

 $10/15(月) \sim 16(火)$

| キャンパス | 日程 | 時間 | 場所 | 持参物 |
|-------|----------|-----------------------|------------|--------------------|
| 千里山 | 10/15(月) | 12:00~13:00 【時間厳守】 | 凜風館4階 | 印鑑 |
| 丁里叫 | 10/16(火) | 18:00~19:00 【時間厳守】 | ミーティング・ルーム | (シャチハタ・ ゴム印は不可) |



11月下旬

【STEP4】結果通知

2018年11月下旬(予定)に、インフォメーションシステムの「個人伝言」機能により、選考結果を通知します。



12/14(金)

【STEP⑤】奨学金の初回振込

Ⅲ 必要書類について

◆ 出願資格・出願基準

!提出書類にマイナンバーの記載がある場合には、必ずマイナンバー(個人番号)を黒塗りして判読できないようにしてください!

- ◆ ご本人の状況により提出書類は異なりますので、説明をよく読んで必要書類を揃えてください。 なお、必要書類を指定日時に提出されなかった場合、奨学生選考から除外されますので、十分ご注意ください。
- ◆ コピーで提出される書類は、記載内容(氏名・金額・日付・その他文字等)を鮮明に読み取ることができるように複写してください。記載内容が不鮮明である場合は書類不備扱いとなり、受理できませんのでご注意ください。
- ◆ 本学が必要と認めた場合には、本項で指定する書類以外に別途書類を請求する場合があります。
- ◆ 提出された書類は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

@全員共通書類

◆2018年度 関西大学給付奨学金(大学院秋学期募集)願書

・必要事項をボールペンで記入し、署名・押印(シャチハタ不可)してください(※出願説明会時に配布)

◆2018年度 関西大学給付奨学金 研究業績調書

・該当する項目について、すべてボールペンで記入してください(※出願説明会時に配布)

◆関西大学給付奨学金推薦書

- ・推薦所見の様式は本冊子のP16に『様式3』として綴じ込まれています
- ・指導教員(今後指導を受ける教員が望ましいですが、以前又は現在指導を受けている教員でも可)に
- ①「指導教員宛推薦所見作成の依頼文書」(P14に綴じ込み)及び
- ②「厳封用の封筒(出願説明会時に配付)」を添えて推薦所見の作成を依頼してください
- ・家計基準(詳細はP2)を参照し、どの奨学金種別に出願するのかを必ず指導教員に伝え、その奨学金種別の趣旨に沿った内容の所見を 依頼してください

◎ 外国人留学生の必要書類

◆在留カードのコピー

◎ 日本人学生等、外国人留学生以外の学生の必要書類

◆出願者本人の所得課税証明書(最新年のもの)

- ・必ず、市区町村役場発行のもので、控除対象配偶者の有無・扶養親族数が記載されているもの
- ・最新(2017年分の所得の内訳が記載)の記載がされたもの
- ・コピー提出不可
- ・無職でも必ず提出が必要です

◆「出願者本人の所得に関する証明書」及び「所得内容申告書」

- ・無職でも必ず提出が必要です ・P6の『「所得に関する証明書」について』を参照し、該当書類を提出してください
- ・所得内容申告書は、P10・P11(両面刷り)「様式1」を使用してください

◆奨学金の受給証明書(2017年1月以降~願書提出日の期間に奨学金を受けた方のみ提出)

- ・2017年1月~願書提出日の期間に貸与制・給付制に関わらず奨学金を受けた方は必ず提出してください
- ・日本学生支援機構奨学金の場合は「奨学生証のコピー」、その他の奨学金の場合は、奨学生採用通知等のコピーを提出してください 奨学生採用通知等を紛失して手元にない場合は、預金通帳の名前の分かる部分のコピーと振込額の通帳部分のコピー(それ以外は 黒塗り)を提出してください

◆業績を証明する資料(社会人大学院給付奨学金の家計基準を満たす方のみ提出)

- ・社会人大学院学生給付奨学金の家計基準を満たす場合のみ提出が必要です
- ・詳細についてはP5を参照してください

◆業績を証明する資料(社会人大学院学生給付奨学金の家計基準を満たす方のみ提出)

◆関西大学給付奨学金の出願を希望する方で、学生本人及び配偶者の1年間の総収入金額が、社会人大学院学生給付奨学金の家計基準を満たしている方(大学院給付奨学金の家計基準を超える収入がある方)は、下表のとおり、各研究科で定める業績を証明する資料を提出してください

社会人大学院学生給付奨学金「業績基準」及び「業績を証明する資料」一覧

| 研究科名 | 平究科名 課程区分 業績基準 | | 業績を証明する資料 | | |
|------------|----------------|--|---|--|--|
| 文学 | 前期課程 | 次の1及び2の要件を満たす者の中から選考します 1 社会人入学試験による入学生であること 2 下記のうち、2項目以上に該当する業績を有すること ① 学術論文を学会誌等に掲載していること ② 研究分野に関する書籍を出版していること ③ 学会での口頭発表を行っていること | 文学研究科が定める業績基準(左記)を証明 する資料(著書、学術論文抜刷、学会プログ | | |
| AT | 後期課程 | 次の1及び2の要件を満たす者の中から選考します 1 社会人入学試験による入学生であること 2 下記の項目すべてに該当する業績を有すること ① 学術論文を学会誌等に掲載していること ② 研究分野に関する書籍を出版していること ③ 学会での口頭発表を行っていること | ラム等)の原本またはコピー | | |
| 理工学 | 前期課程 | 業績基準については特に定めません | (提出不要) | | |
| · | 後期課程 | (家計基準及び学力基準により選考します) | (海山小安) | | |
| 外国語 教育学 | 後期課程 | 専門分野に関する教育研究実績 (実績例) ① 論文(査読付きの有無を掲載すること) ② 書籍(単著・共著の別を記載すること)もしくは教材 ③ 表彰及び受賞、もしくは外部競争資金の獲得経験があること ④ 専門分野に関係する職務上の業績や役職を証明する | 次のいずれかの書類を提出してください (※①~④の番号は左記の番号に対応) ① 論文 (コピー○) ② 書籍 [教材含む] (コピー×) ③ 表彰状等 (コピー×)、外部競争 資金決定通知書 (メールの場合はプリントアウト○) ④ 辞令等、証明できるもの (コピー○) | | |
| 社会安全 | 後期課程 | 業績基準については特に定めません (家計基準及び学力基準により選考します) | (提出不要) | | |
| 東アジア | 前期課程 | 次の1及び2の要件を満たす者の中から選考します 1 社会人入学試験による入学生であること 2 下記の項目①~④のいずれか1項目以上に該当する業績 を2点以上有すること ① 学術論文を学会誌等に掲載していること ② 研究分野に関する書籍を出版していること ③ 学会での口頭発表を行っていること ④ 上記①②③に準ずる研究業績を有すること | 東アジア文化研究科が定める業績基準(左 記)を証明する資料(著書、学術論文抜刷、 | | |
| 文化 | 後期課程 | 次の1及び2の要件を満たす者の中から選考します 1 社会人入学試験による入学生であること 2 下記の項目①~④のいずれか1項目以上に該当する業績 を3点以上有すること ① 学術論文を学会誌等に掲載していること ② 研究分野に関する書籍を出版していること ③ 学会での口頭発表を行っていること ④ 上記①②③に準ずる研究業績を有すること | 記)を証明する資材(者音、子州編又扱制、 学会プログラム等)の原本またはコピー | | |

◆「所得に関する証明書」について

P4の「出願者本人の所得に関する証明書」については、以下を参照のうえ、出願者本人について該当する書類を確認し、**願書や「所得課税証明書」(市区町村役場発行のもの)等とあわせて提出**してください。

≪ はじめにお読みください ≫

「2017年1月1日~出願日までの期間」の就業形態(何をしていたか)に応じて下表を参照し、必要書類を用意してください。

- ◆「無職」の場合 ⇒ 下表「A」を参照
- ◆「アルバイト・パートをしたことがある」(現在継続中も含む)場合 ⇒ 下表「B」を参照 ※勤務先が2箇所以上ある(あった)場合は、それぞれの勤務先について必要書類を用意してください。
- ◆「定職に就いたことがある」(現在継続中も含む)場合 ⇒ 下表「C」を参照

A | ≪「2017.1.1~出願日までの期間」をとおして≫ 「無職」(定職に就いていない、アルバイト・パートをしていない)

| 必要な書類 | 発行者 |
|---|-------|
| 所得内容申告書 【P10・P11(両面刷り)「様式1」を使用】 | 各自で作成 |

B ┃≪「2017.1.1~出願日までの期間」に≫ 「アルバイト・パート」をしたことがある (現在継続中も含む)

| | | 必要な書類 | 発行者 | 備考 |
|---|---|---|-------|--|
| | 1 | 所得内容申告書 【P10・P11(両面刷り)「様式1」を使用】 | 各自で作成 | 提出必須 |
| | | 次のいずれかを提出 (※備考欄を参照のこと) | | ※原則として提出必要ですが、 |
| - | 2 | ◆源泉徴収票のコピー(平成29(2017)年分) ※「A4サイズ」の用紙にコピーしてください | 勤務先 | やむを得ず提出できない場合は 「1」の「所得内容申告書」のみで可 ※勤務先が2箇所以上ある(あった)場合 |
| | | ◆給与明細書のコピー(最新1ヵ月分) ※「A4サイズ」の用紙にコピーしてください | 勤務先 | は、それぞれの勤務先について必要書類 を用意してください。 |

C < 「2017.1.1~出願日までの期間」において≫ 「定職(※)」についたことがある (現在継続中も含む)

※奨学金の出願における 「定職」の定義 奨学金の出願における「定職」とは、正規雇用・非正規雇用ともに「月給による収入」の場合を示します。 「日給・時間給による収入」の場合は「アルバイト」とみなしてください。

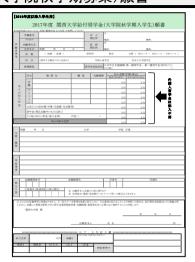
| | 20 | 17.1.1~出 | 順日まで | | | 必要な書類 | 発行者 | 備考 |
|--|-------------------------------|--------------|------------------------|---|--|--|-----------------|---|
| | 状況に関わらる | ず(全員提出 | 出) | | | 所得内容申告書 【P10・P11(両面刷り)「様式1」を使用】 | 各自で作成 | |
| | | 給与所得 | 2016.12月以前から勤務 | 一 | | 源泉徴収票のコピー (平成29(2017)年分) ※「A4サイズ」の用紙にコピーしてください | 勤務先 | |
| | 出願日現在も継続して | NO - 7/21/15 | 2017.1月以降に就職 | | | 給与支払見込証明書 【P12「様式2」を使用】 | 勤務先 | |
| | 勤務している | 給与所得 | 以外の所得 | _ | | 平成29(2017)年分 所得税確定申告書 (第一表・第二表)のコピー | 税務署 | 税務署の受付印のあるも の。電子申告の場合は、受 信通知又は即時通知を添 付 |
| | 出願日現在も同じ勤務先に在籍しているが | | | | ア 源泉徴収票のコピー(平成29(2017)年分) ※「A4サイズ」の用紙にコピーしてください | 勤務先 | アとイの両方 | |
| | 休職している(減給・無給状態である) | | L | 2 | 休職(減給・無給)状態で あることがわかる書類 | 勤務先 | 提出必須 | |
| | | | 雇用保険受給中 | L | | 雇用保険受給資格者証のコピー | ハローワーク | |
| | 出願日現在は 勤務先を辞めている 無職・無収入 | | fore with free time of | | | 退職したことがわかる書類 ア(退職証明書、雇用保険受給資格 者証等) | 勤務先 ハローワーク 等 | アとイの両方 |
| | | | | | 事情書 イ (①出願日現在、無職であること及び②現在の生活費の出所について記入のうえ、署名・押印してください。様式任意) | 各自で作成 | 提出必須 | |

◆ 「所得に関する証明書」について よくある質問

- Q1 P6の「B」(アルバイト・パートをしたことがある(現在継続中も含む)場合)に該当しますが、「源泉徴収票のコピー」も「給与明細書のコピー」も提出することができません。「所得内容申告書」のみの提出でも可能ですか?
- ⇒ 原則として提出が必要ですが、やむを得ない事情(紛失した、発行されていない等)により提出できない場合は「所得内容申告書」のみでも可能です。
- Q2 「(「源泉徴収票のコピー」または「給与明細書のコピー」の)いずれかを提出」とある場合、書類の優先順位はありますか?
- ⇒ 優先順位はありません。いずれでも結構です。
- 図3 (例)「12月」に勤務したアルバイト先の給与は「翌月(1月)」に支給されます。このアルバイト代は「何月の収入」として扱ったらよいですか?
- ⇒ 「1月の収入」として扱ってください。
- Q4 2箇所(A勤務先とB勤務先)でアルバイトをしています。いずれか一方の書類のみでも構いませんか?
- ⇒ いいえ。A勤務先とB勤務先の両方について書類が必要です。P6の「B」を参照のうえ、それぞれの勤務先ごとに該当する書類を 提出してください。
- Q5 辞めた勤務先の書類も必要ですか?
- ⇒ 「2017年1月1日~出願日現在まで」の間に得た収入は選考の対象となります。したがって、その期間に収入を得ている場合は、 辞めた勤務先に関する書類も提出が必要となります。
- Q6 順所得に関する証明書(「源泉徴収票のコピー」「給与明細書のコピー」等)とは別に、市区町村役場発行の「所得課税証明書」も必要ですか?
- ⇒ 市区町村役場発行の「所得課税証明書」は、所得の種類(給与所得以外の所得(例:不動産所得等)の有無等)を確認するために必要となりますので、必ず所得に関する証明書と併せて、提出してください。

参考:出願に必要な書類(見本)

①2018年度関西大学給付奨学金 (大学院秋学期募集)願書



- ■「出願説明会」にて配付
- ■全項目ボールペンで記入 (消せるボールペンは不可)
- ■訂正箇所には本人印による訂正印が必要

②所得課税証明書(※)

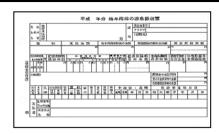


※「市民税・県民税課税証明書」等、 自治体により名称・形式が異なります

※無職・無収入などにより課税対象外 である場合「非課税証明書」が発行さ れます

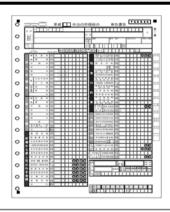
■発行者:市区町村役場 (コピーの提出は不可)

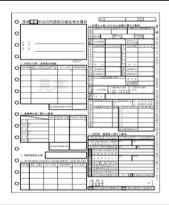
③源泉徴収票



- (定職・アルバイト・パートを含む) 「給与所得」の場合に提出
- ■発行者:勤務先
- ■「A4サイズ」の用紙にコピーしたもの

④所得税確定申告書(第一表・第二表)





- (営業等所得・事業所得・不動産所得等) ■発行者:税務署 ■コピーの提出可 「給与所得以外の所得」の場合に提出

■税務署の受付印のあるもの(電子申告の場合は、受信通知又は即時通知を添付)

5雇用保険受給資格者証



- ■発行者:ハローワーク
- ■「A4サイズ」の用紙にコピーしたもの

6関西大学給付奨学金 研究業績調書



■「出願説明会」にて配付 ■必要事項をボールペンで記入 (消せるボールペンは不可)

⑦奨学金の受給証明書類 (例:「奨学生証」)



(※日本学生支援機構奨学金の場合)

■奨学金採用時に交付しているもの (コピーを提出のこと)

IV 各種樣式集(奨学金出願関連樣式)

| 「所得に関する証明書」関連様式 | |
|-------------------------|---------|
| 様式1 所得内容申告書 | P10•P11 |
| 様式2 給与支払見込証明書 | P12 |
| 「大学院給付奨学金 指導教員推薦所見」関連様式 | |
| 関西大学給付奨学金推薦書の作成について(依頼) | P14 |
| 様式3 関西大学給付奨学金推薦書 | P16 |

| 様式 | 弌1 |
|----|----|
| 表 | 面 |

⇒「C.父母等からの給付」へ

所得内容申告書 ◆前年【2017年1月~12月】の所得及び本年【2017年1月~12月】の所得(見込)について記入のうえ、各欄に記載のとおり証明書類を提出してください。※金額「合計」欄は、千円単位以下を切り捨てて記入のこと

| 1//4/ | まで正 | 職による | る収入は | は無い | ⇒[B.7 | アルバイ | ト収入」 | ` | | | | |
|--|--|--|--|--|---------------------------------------|--|--|---|---|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | |
| ※勤務先が3ヶ所以上ある場合は、②にまとめて記入してください。 | | | | | | | | | | | | |
| ,,, | , | べての勤 | 勤務先の |)ものを | 提出して | ください | , 0 | | | | | |
| | | 9日 | 3 日 | л | 5 日 | εВ | 7日 | ΩВ | ο 日 | 10日 |) 11日 | 12月 |
| 万円 | 円 | 2万 | | 4万 | 9万 | 円 | 円 | 円 | 9万 | 10万 | 円 | 円 |
| 万円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 勤務先② (勤務先名: | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| 万円 | 円 | 円 | | 円 | 円 | H | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | | | | | | | | | 円 | H | 円 |
| | 計金額: | =願書/ | に記入す | する収入 | 金額(〒 | F円単位 | な以下を | 切捨て |) | ص∫ت | フェバ | /LID7.14 |
| | | | | - | - | | | - <i></i> - | - <i></i> | → 1 E | 5. J JU/ \- | 1 <u> </u> |
| | | | | | | | <i>(</i>) | | | | | |
| | | | | | | | | _ | | | | |
| 出願日まで | にアルバ | イトによる | 収入があ | る(あった) |)⇒以下 | を記入の | のうえ、蓼 | 集要項 | P6[B](| 記載の | 证明書類 | を提出 |
| | | | | | | | ١, | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |) |
| | | | | してくださ | い | г | 7 <i>h</i> ; Γ | 7 🗆 1 🕶 | 日間にも | | | |
| | | | | 1+「松上」 | 明細事の | <u></u> | | | | いずれか | 1-121 T | /+:+ı\ |
| ◆2 上記勤務先発行の「源泉徴収票のコピー」又は「給与明細書のコピー」の提出の可否について、次のいずれかに☑してください 提出可(提出する)⇒(証明書発行者:) (紛失・発行されていない等の理由により)提出不可 | | | | | | | | | | | | |
| | 定田 タ るノ | → (証明 | 書発行者: | |) | (紛 | 失•発行 | されていた | い等の理 | | | |
| 合計 | 定田 タ るノ | ⇒(証明 2月 | 書発行者: 3月 | 4月 |) 5月 | 6月 | 7月 | されている 8月 | 9月 | | | |
| 万円 | 1月 | 2月 | 3月 | 円 | 円 | 6月 | 7 月 | 8月 | 9月 | 里由により 10月 円 |)提出不同 11月 _円 | 12月 |
| 万円 | 1月 円 | 2月 | 3月 | -/ 4 | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 里由により |)提出不同 11月 | 12月 |
| _{万円} 万円 | 1月 円 円 | 2月 円 円 | 3月 円 | 円 円 | 円 円 | 6月 | 7 月 | 8月 | 9月 | 里由により 10月 円 |)提出不同 11月 _円 | 12月 |
| _{万円} 万円 (勤務気 動務先に | 1月 円 円 | 2月 円 円 | 3月 円 円 | 円 円 | 円 円 | 6月 | 7 月 | 8月 円 円 | 9月 | 里由により 10月 円 |)提出不同 11月 _円 | 12月 |
| _{万円} 万円 (勤務気 動務先に | 1月 円 円 だ名 : ついて、り 続して勤務 | 2月 円 円 次 のいず が 務中であ | 3月 円 円 | 円のでください | H H | 6月 円 円 | 7月 円 円 | 8月 円 円 | 9月 円 円 | 里由により 10月 円 円 |)提出不言 11月 円 円 | 可 12月 円 円 |
| 万円 万円 (勤務分 勤務先に 現在も継 務先発行 | 1月 円 円 だ名 : ついて、り 続して勤務 | 2月 円 内 次のいずが 終中であ 数収票の | 3月 円 れかに☑に る コピー」又 | 円のでください | H H | 6月 円 円 | 7月 円 円]年[| 8月 円 円]月にご | 9月 円 円 退職した いて、次の | 里由により 10月 円 円 |)提出不正 11月 円 円 | T 12月 円 円) |
| 万円 万円 (勤務分 勤務先に 現在も継 務先発行 | 1月 円 円 だ名: ついて、り 続して勤初 | 2月 円 内 次のいずが 終中であ 数収票の | 3月 円 れかに☑に る コピー」又 | 円のでください | H H | 6月 円 円 | 7月 円 円]年[| 8月 円 円]月にご | 9月 円 円 退職した いて、次の | 里由により 10月 円 円 |)提出不正 11月 円 円 | T 12月 円 円) |
| 7円 7円 (勤務気 勤務先に 現在も継 務先発行 提出可(| 1月 円 円 :名 : ついて、り 続して勤和 の「源泉得 提出する) | 2月 円 次のいずが 終中であ 数収票の ⇒(証明) | 3月 円 れかに☑U る コピー」又 書発行者: | 円 円 してくださ には「給与」 | 円 円 い 明細書の: | 6月 円 円 [コピー」の | 7月 円 円]年[提出の可 失・発行 | 8月 円 円]月にご | 9月 円 円 退職した いて、次の はい等の理 | 里由により 10月 円円 円円 にずれか 里由により |)提出不正 11月 円 円 に ☑して (| 12月 円 円 フ |
| 5円 (勤務分に 勤務先に 現在も継 務先発行 提出可(記 合計 | 1月 円 円 だ名: ついて、が 続して勤う の「源泉街 提出する) | 2月 円 次のいず 終中であ ⇒(証明記 2月 | 3月 円 れかに☑し る コピー」又 書発行者: | 円 円 してくださ は「給与」 | 円 円 別細書の : 5月 | 6月 円 円 (紛 6月 | 7月 円 3年[提出の 可 失・発行 | 8月 円 円]月に: !否につい されていな | 9月 円 退職した いて、次の はい等の理 | 里由により 10月 円 円 いずれか 里由により |)提出不下 11月 円 円 に図して)提出不下 11月 | 12月 円 円 フ 12月 |
| 万円 (勤務分 勤務先に 現在も継 務先発行 提出可(を 合計 万円 万円 | 1月 円 だ名: ついて、が 続して勤う の「源泉街 提出する) | 2月 円 次のいずが 務中であ 数収票の ⇒(証明記 2月 円 | 3月 円 れかに☑U る コピー」又 書発行者: 3月 円 | 円 一 つてくださ は「給与」 4月 円 | 円 円 別細書の う 5月 円 | 6月 円 円 (約 6月 | 7月 円 3年[提出の 戸 失・発行と | 8月 円 月にご 1百につい されている | 9月 円 地職した いて、次の い等の理 9月 | 里由により 10月 円 いずれか 里由により 10月 |)提出不同 11月 円 円 に図してぐ)提出不同 11月 | 12月 円 円 フ 12月 円 |
| 万円 (勤務分 動務先に 現在も継 務先発行 提出可(合計 万円 (<u>勤務分</u> 動務先に | 1月 円 円 治 にて、が 続して動 の「源泉 提出する) 1月 円 円 | 2月 円 次のいずが 終中であ ⇒(証明記 2月 円 円 | 3月 円 れかに☑l る コピー」又 書発行者: 3月 円 | 円 一 つてくださ は「給与」 4月 円 | 円 円 別細書の う 5月 円 | 6月 円 円 (約 6月 | 7月 円 | 8月 円 月にご 否につい されている 8月 円 | 9月 円 退職した いて、次の はい等の理 9月 円 | 里由により 10月 円 いずれか 里由により 10月 |)提出不同 11月 円 円 に図してぐ)提出不同 11月 | 12月 円 円 フ 12月 円 |
| 万円 (勤務分に 現在も継 務先発行 提出可(を 合計 万円 (勤務分に 現在も継 | 1月 円 だ名: ついて、が 続して勤う の「源泉街 提出する) 1月 円 円 | 2月 円 次のいず。 終中であ ⇒(証明記 2月 円 次のいず。 | 3月 円 れかに☑しる コピー」又 書発行者: 3月 円 | 円 一 してくださ は「給与」 4月 円 してくださ | 円 円 明細書の: う 5月 円 | 6月 円 円 (約 6月 円 | 7月 円 年[提出の 元 失・発行: 7月 円 | 8月 円 月に (否につい 8月 円 円 | 9月 円 退職した いて、次の 3月 円 円 | 里由により 10月 円 いずれか 里由により 10月 円 |)提出不正 11月 円 に図して)提出不正 11月 円 | 12月 円 円) (ださい 叮 12月 円 |
| 万円 (勤務分 動務先に 現在も継 務先至可(合計 万円 (勤務先に 勤現在も継 現在も継 | 1月 円 円 光名: ついて、 う続し「源する) の「源する) 1月 円 円 光名: て、 動 の に いて 動 の に の に の に の に の に の に の り に の に の し し の に の に の に の に の し の し の の の し の し | 2月 内のいずが 務中であ 対収票の ⇒(証明報 2月 円のいずが 務中であっていであっていであっていがあっている。 | 3月 円 れかに☑ る コピー」又 書発行者: 3月 円 れかに☑ る コピー」又 | 円 一 してくださ は「給与」 4月 円 してくださ | 円 円 明細書の: う 5月 円 | 6月 円 「 「 (紛 6月 円 「 ロピー」の | 7月 円 年[提出の可 円 円 年[| 8月 円 月に 否につい 8月 円 月に (否につい | 9月 円 退職した いて、次の はい等の理 9月 円 円 | 里由により 10月 円 いずれか 里由により 10月 円 により | 提出不下 11月 円 円 円 11月 円 | 12月 円 円 (ださい 可 12月 円 円 |
| 万円 (勤務分に 現在も継 務先可(を 合計 万円 (勤務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に の動務分に 現在も継 | 1月 円 円 名: ついし、源 の「源する) 1月 円 円 名: て、勤 の に、数 の に、数 の に、数 の に、数 の に、な が り に り に り に り に り に り に り に り に り に り | 2月 円 次のいずが 終中であ ⇒(証明記 2月 円 次のいずが 終中であ 数収票の ⇒(証明記 対してあ | 3月 円 れかに☑ る コピー」又 書発行者: 3月 円 れかに☑ る コピー」又 | 円 円 してくださ 4月 円 してくださ | 明細書の: 5月 円 い 明細書の: | 6月 円 二ピーJの (紛 6月 円 ロピーJの | 7月 円 1年[提出の可 円 1年[提出の可 大・発行: | 8月 円 月に 否につい 8月 円 日に つい | 9月 円 退職した で、次の はい等の理 9月 円 で、次の はい等の理 | 里由により 10月 円 いずれか 里由により 10月 円 いずれか 田山により | 提出不下 11月 円 円 円 11月 円 円 に図してく | 12月 円 円 (ださい 可 12月 円 円 |
| 万円 (勤務分に 現在も継 務先単可(を 合計 万円 の勤現在も発に 動現在も発に 動現在も発に 発出可(を も) | 1月 円 円 :名: ついし、源 の「源する) 1月 円 円 の「源する) | 2月 円円 次のいずが 数収票の ⇒(証明記 2月 円円 次のいずが 数収票の ⇒(証明記 3 | 3月 円 れかに☑ る コピー」又 書発行者: 3月 円 れかに☑ る コピー」又 | 円 円 してくださ は「給与」 4月 円 してくださ は「給与」 | 明細書の: 5月 円 い 明細書の: 5月 | 6月 円 二ピーJの (紛 6月 円 (紛 | 7月 円]年[提出の 可 失・発行 7月 円 二 年[・ 提出の可 次 大・発行 | 8月 円 月に: 否につい 8月 円 1 否につい | 9月 円 退職した マ、次の 9月 円 で、次の はい等の理 | 里由により 10月 円円 いずれか 里由により 10月 円円 10月 円円 円円 ロボルが 日本により |)提出不正 11月 円 に図して)提出不正 11月 円 に図して)提出不正 11月 | 12月 円 円) (ださい 丁 12月 円) |
| 万円 (勤務分に 現在も継 務先可(を 合計 万円 (勤務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に 現在も継 の動務分に の動務分に 現在も継 | 1月 円 円 名: ついし、源 の「源する) 1月 円 円 名: て、勤 の に、数 の に、数 の に、数 の に、数 の に、な が り に り に り に り に り に り に り に り に り に り | 2月 円 次のいずが 終中であ ⇒(証明記 2月 円 次のいずが 終中であ 数収票の ⇒(証明記 対してあ | 3月 円 れかに☑しる コピー」又 書発行者: 3月 円 れかに☑しる コピー」又 書発行者: | 円 円 してくださ 4月 円 してくださ | 明細書の: 5月 円 い 明細書の: | 6月 円 二ピーJの (紛 6月 円 ロピーJの | 7月 円 年[提出の可 失・発行: 7月 円 上出の可 失・発行: 7月 | 8月 円 月に 否につい 8月 円 日に つい | 9月 円 退職した で、次の はい等の理 9月 円 で、次の はい等の理 | 里由により 10月 円 いずれか 里由により 10月 円 いずれか 田山により | 提出不下 11月 円 円 円 11月 円 円 に図してく | 12月 円 円 (ださい 可 12月 円 円 |
| | す <u>勤務</u> 合 | する書類は、する書類は、する書類は、する書類は、する計 1月 | | する書類は、すべての勤務先の <u>勤務先名:</u> 合計 1月 2月 3月 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 | する書類は、すべての勤務先のものを 動務先名: | *動務先名: | *動務先名: | する書類は、すべての勤務先のものを提出してください。 <u>勤務先名:</u> 合計 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 | ### おきま類は、すべての勤務先のものを提出してください。 *** ** ** ** ** ** ** | する書類は、すべての勤務先のものを提出してください。 <u>勤務先名:</u> 合計 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 7月 | ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** | ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** |

| 裏 | 面 |
|---|---|

| • じ.ン | く母等から | の給付~ | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|-------------------|----------------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|----------|--------|-------|--------|
| | 2017年1月 | ~出願日 | まで父 | 母等か | らの給付 | けは無い | , ⇒[D' | 奨学金」 | ~ | | | | | |
| | 2017年1月~ | ~出願日ま | でに父母 | 等からの | 給付があ | る(あった |)⇒以下 | を記入の | うえ、父母 | 等が記り | 人内容を研 | を認して 7 | 部に署名 | 召•押印 |
| | | 合計 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| | 前年 | 万円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | H | 円 |
| | 本年見込 | 万円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| → 合計金額=願書に記入する収入金額(千円単位以下を切捨て) | | | | | | | | | | | | | | |
| | 父母等 | 確認欄→ | 出願者 | との続杯 | ĵ | | | 父 | 母等署/ | 各 | | | | 印 |
| | | | | | | | | | | (シャ | ・チハタ・ゴ | ム印・出願 | 者本人と同 | 可一印は不可 |
| <i>-</i> — | | | | | | | | | | | | | ⇒ſD | .奨学金」 |
| D. <u>\$</u> | 奨学金· - | | | | | | | | | | | | | |
| | 2017年1月 | ~出願日 | まで奨 | 学金を | 受けてい | ない | ⇒[E | その他の | 収入」へ | | | | | |
| | 2017年1月 | ~出願日 | までに奨 | 学金を受 | 受けてい | る(いた) | ⇒以下 | を記入の | うえ、募集 | 集要項P4I | こ記載の | 奨学金の | 受給証明 | 書を提出 |
| | 公仁 | 合計 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| | 前年 本年見込 | 万円 | 円円 | 円円 | 円円 | 円 | 円円 | 円 | 円 | 円円 | <u>円</u> | 円円 | 円 | 円円 |
| | | L 合 | 計金額 | =願書/ | に記入す | する収入 | 金額(7 | 5円単位 | 以下を | 切捨て |) | | | |
| | | | | | | | | | | | | ⇒۲ | E.その他 | の収入」 |
| E. | その他の | 収入 | | | | | | | | | | | | |
| | 2017年1月 | ~出願日 | ∃までA | ~D以タ | トの収力 | くはない | ⇒「F.₫ | 配偶者の | 収入」へ | • | | | | |
| | 2017年1月~ | ~出願日ま | でにA~I | D以外の中 | 又入がある | る(あった) |)⇒以下 | を記入の | うえ、収力 | 人内容の会 | 金額を証明 | 明する書類 | 質を提出 | |
| 7 | の他収入 | (収入の |)内容: | | | | | | | | | | |) |
| | 前年 | 合計 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
| | 本年見込 | 万円 | 円 | 円 | 円 円 | 円 | 円 円 | 円 円 | 円 | 円 円 | 円 | | 円 | 円 |
| | - | L _合 | 計金額 | 一願書/ | こ記入す | する収入 | 金額(न | 5円単位 | 以下を | 切捨て |) | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

(シャチハタ・ゴム印は不可)

印

氏 名

学籍番号

給与支払見込証明書

勤務者氏名

【証明者の方へ】太枠内をすべて記入願います。

| 就 | 職年月日 | | 年 | 月 | 目 | 職名(役職名) |) | | |
|-------------------------|----------------|--------|-------|-------------|--------|------------|---------------|---------------|---------|
| 就耶 | 職以降、1年間 | 引(12ヶ月 | 間)の給 | 与支払(見 | 込)額 | | | | |
| | ム期間 込みを含め、1 | 2ヶ月分記 | 入願いま | (す) | | 払総額 A) | 賞与支払総額 (B) | 支払(見辺 (A+F | |
| | 年 月 | ~ | 年 | 月まで | | 円 | 円 | | 円 |
| 最近の月収(又は見込額) | | | | | | l | ※賞与がない場合は、 | 「0」(ゼロ)と記, | 入してください |
| | 年 | 月 | | 円 | | | | | |
| | | 氏名 | | 続柄 | 年齢 | | 氏名 | 続柄 | 年齢 |
| 扶養 | 1 | | | | | 4 | | | |
| 養家族控除 | 2 | | | | | (5) | | | |
| 申告 | 3 | | | | | 6 | | | |
| この証 ありま ⁻ | | 金の選考に | このみ使月 | するもので | あり、証明の | の対象となる | る方の今後の労働条 | 件を保証する | ものでは |

| 上記のとおりであることを証明します。 | | _ | |
|--------------------|---|---|---|
| | 年 | 月 | 日 |
| 住所(所在地) | | | |
| 勤務先(名称) | | | |
| 代表者氏名 | | 即 | |
| 電話番号 | | | |
| | | | |

| 学籍番号 |
|------|
|------|

指導教員殿

関西大学奨学金委員会 委員長 岡本 哲和

関西大学給付奨学金推薦書の作成について(依頼)

本状持参者は、標記奨学金の出願を希望しておりますが、選考手続上、指導教員の所見を必要としております。

つきましては、同君が持参しております「関西大学給付奨学金推薦書」の指導教員記入欄に所見をご記入いただき、署名・押印のうえ、学生本人が持参する大学所定の封筒(出願説明会時に学生に配付しております)に厳封してお渡しくださいますよう、お願い申し上げます。

なお、今回募集いたします関西大学給付奨学金とは、①「関西大学大学院給付奨学金」②「関西大学社会人大学院学生給付奨学金」の総称です。

選考のなかで、出願者の成績や所得等に応じ、①②のいずれかの出願者として分類される予定です。

[ご参考]

1 概要

高度の研究能力と豊かな学識を有する研究者や高度専門職業人として活躍することが期待できる者でかつ本学大学院での学問研究に熱意のある者を給付対象者としております。

2 給付額

【前期課程】 文学・東アジア文化研究科 250,000円 理工学研究科 375,000円 【後期課程】 全研究科 250,000円

3 給付期間

2018年度秋学期~2019年度春学期の1年間

「お願い〕

- 1 ご記入いただいた推薦書は、手続の関係上、10月15日(月)までに、本人にお渡しくださいますようお願い申し上げます。
- 2 ワープロ原稿等を所定欄に貼られた場合(修正の場合等を含む)は、必ず割印を両側2ヵ所に押してください。

以上

【「社会人としての業績」欄の記入について】

本状持参者が、社会人大学院学生である場合、社会人大学院学生給付奨学生候補者として選考する可能性があります。

同奨学生の選考においては、「社会人としての業績」が選考基準のひとつとなります。

つきましては、本状持参者に確認のうえ、「社会人としての業績」欄に所見を付していただきますよう、よろしくお願いいたします。

(ただし、社会安全・理工学研究科につきましては、業績基準を定めていないため、記入不要です。)

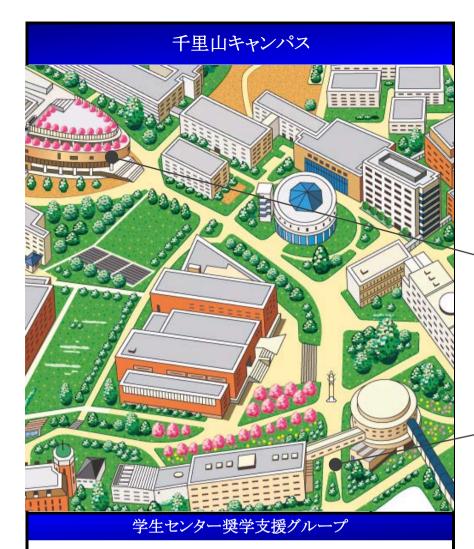
関西大学給付奨学金推薦書

1 出願者本人記入欄

2018年度関西大学給付奨学金(大学院秋学期募集) に申請いたします。

| 子和 | 潜番方 | | | (該当に○を | とつげてくたさい) | |
|-----------|---------|-----------------------------|------------------------------|--------|-----------|----|
| 学生 | 生氏名 | | 研究科 | 専 | 交 | 年次 |
| 専攻テー マ | 現在研究してい | いる(研究しようとする)テー | -マおよび経過 | | | |
| 2 扌 | 指導教員記入 | 欄 | | | | |
| 研究態度 | | | | | | |
| 社会人としての業績 | | が社会人大学院学生であ 工学研究科につきましてに | る場合のみ、ご記入ください。 は、記入不要です。) | | | |
| 推薦所見 | | | | | | |
| | 学長 | | | | | |
| 上 | :記の者を関西 | 西大学給付奨学生 | に推薦します。 | 年 | 月 | 日 |

指導教員氏名:



メディアパーク凜風館 奨学支援グループ(1階) ミーティングルーム(4階) 小ホール(4階)

正門

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 10.06-6368-1121(大代表) 【窓口取扱時間】 9:00~17:00 ※ 土日・祝日・休業期間中を除く

奨学金の募集や手続き等に関する案内は、原則として次の3つのいずれかの方法により行います。 (『出願の案内』を送付するのは新入生の入学手続き時のみです。) 案内を見落とすことにより、不利益が生じる場合がありますので、奨学金を希望する方は、十分ご注意 ください。

【奨学金に関する情報の案内方法】

- ○奨学支援グループホームページ(URLは下部に記載)
- ○奨学金掲示板(各キャンパス内)
- ○インフォメーションシステム(お知らせ又は個人伝言)

関西大学学生センター奨学支援グループ

http://www.kansai-u.ac.jp/scholarship/